

2021年度辻Aゼミ概要

1. 現代のリスク社会の排除と包摂

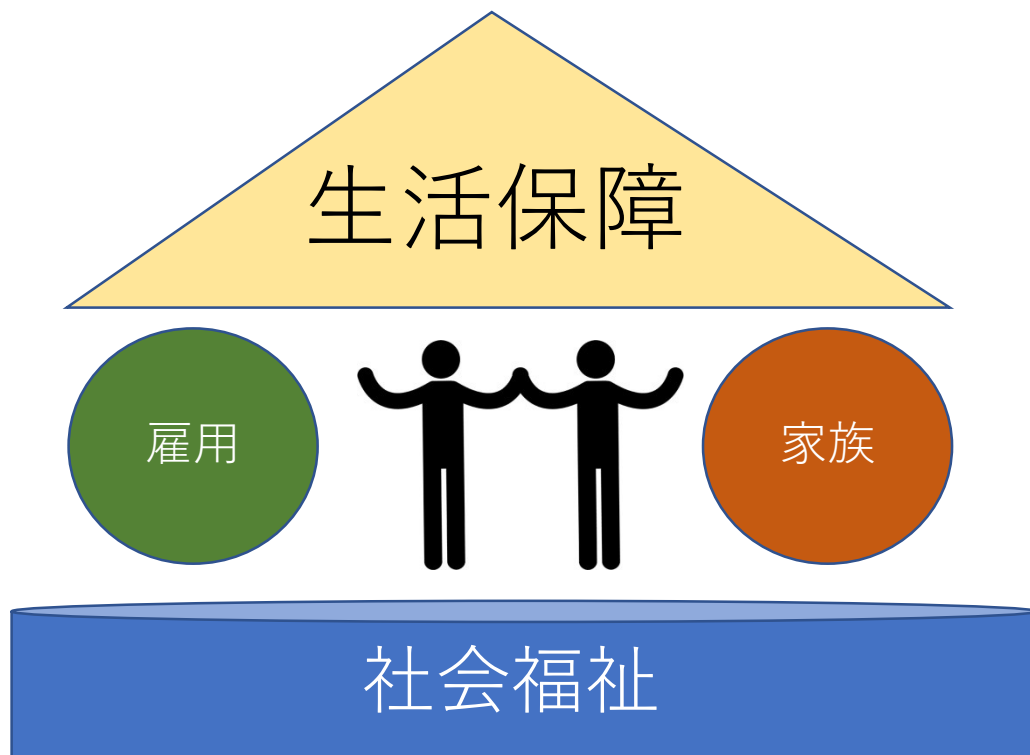
- 失業
 - 病気・ケガ
 - 老齢
 - 災害
- リスク 自力では生活できない
社会生活から排除される
人々

→**どうやって支え、社会に包摂するのか？**

2. 日本の生活保障

- ひとびとの生活を維持するためのさまざまな制度のあり方。
- 基本的には家族と雇用が人々をリスクから守っている。さらに社会福祉がひとびとを支え、社会に包摂している。
- 19~20世紀に歴史的に形成されてきた。
- 先進国のあいだで基本構造はほぼ同じ。それぞれ特有の問題を抱えるが、学び合いは可能。

→**ゼミでは、日本と世界の生活保障のしくみと歴史を学ぶ。**

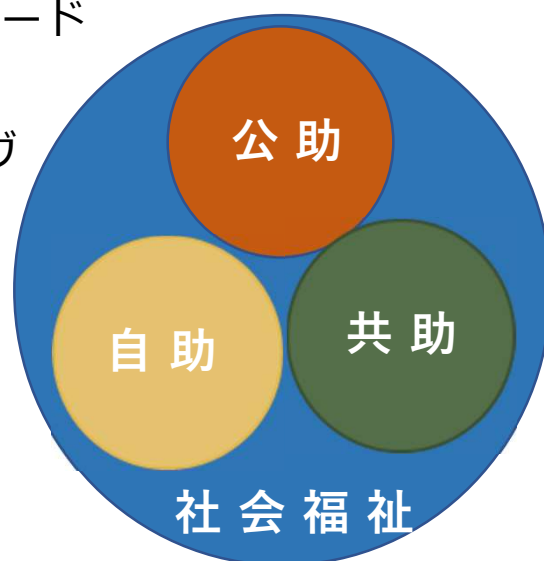


3. 日本の社会福祉

- 日本の社会福祉を支える3つのモード
- **公助**：社会保険、生活保護
- **自助**：社会運動、イニシアティブ
- **共助**：NPO、コミュニティ、ボランティア

→参加者は、生活保障・社会福祉に関することであれば、地域・時代・テーマは自由に選んでよい。

→ゼミ全体では、2021年度は**国家と市民社会**をテーマとしてとりあげます（毎年変わります）。



4. ゼミの活動について（順番・期間はコロナ対応により変わります）

- **文献講読**：毎回担当者を決め、レジュメをつくって報告（長い場合は2人以上で分担）。
- **グループワーク**：参加者各自の関心に応じてグループに分かれ、調べた内容を報告する。
- **ディベート**：グループワークの結果をもとにおこなう。
- **卒論報告**（秋学期）：研究会修了論文に向けて、準備状況を4年生に報告してもらう。
- **サブゼミ**：2年生のための文献講読や発表の準備。
- **ゼミ合宿**：2019年度は12月に実施。合同ゼミ合宿もあるかも（予定）。

5. オープンゼミ

- 10/27、11/10、11/17 火曜4限、すべてZoomにて
- 質問がある場合は、辻までどうぞ。
メール：tsuji@hosei.ac.jp